

日本女子大学

再就職のためのキャリアアップコース

The Recurrent Education Program

リカレント教育課程



Start Again

未知なる「私」を見つける1年



日本女子大学
リカレント教育課程

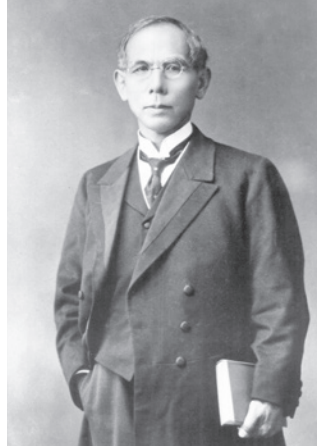
内閣府男女共同参画局
「平成29年度女性のチャレンジ支援賞」受賞
令和2年度「東京都女性活躍推進大賞」受賞
文部科学省「職業実践教育訓練プログラム(BP)」認定講座
厚生労働省「専門実践教育訓練指定講座」
東京商工会議所会員



日本女子大学
リカレント教育課程
文部科学省
「職業実践教育訓練プログラム」
女性活躍

創立者・成瀬仁蔵の精神

創立者の成瀬仁蔵は「抑も教育の目的は、人の人格を作るにあり」「立派な人格とは毎日新しい人間に生れ変わる人である。生涯を進歩の過程とし、新しい知識を求め、生きた経験を積み、幾歳になっても青年の様な旺な精神を以て益々奮闘して境遇を開いて行く人である」と説き、女性の覚醒と自立を促し、教育全般の改革に力を注ぎ、女性が一人の人間として一生かけて向上し発展していく**生涯教育**の理念を展開しました。成瀬が伝え続けた教育の精神は、今も本学の貴重な財産として継承されています。



創立者・成瀬仁蔵



日本女子大学・教育綱領

上から「信念徹底」「自発創生」「共同奉仕」

日本女子大学リカレント教育課程 沿革

- 2007年 9月 文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育事業委託」採択
「リカレント教育・再就職システム」として開講
- 2007年12月 改正学校教育法により、社会人にプログラムを提供し、履修証明を授与する課程の設置が認められる
- 2008年 4月 大学設置の履修証明プログラムとなる
- 2010年 3月 生涯学習センターの一部門として本学独自の運営を開始
- 2015年12月 文部科学省が定める「職業実践力育成プログラム(BP)」に認定
- 2016年 1月 厚生労働省「専門実践教育訓練給付金」講座に指定
- 2016年 4月 9月入学を廃止し4月入学に一本化
- 2016年 10～12月 「働き方改革に関する総理との意見交換会」出席
- 2017年 6月 内閣府男女共同参画局「平成29年度女性のチャレンジ支援賞」受賞
- 2017年11月 リカレント教育課程10周年記念シンポジウム開催
- 2018年 5月 東京商工会議所と「女性のための新たな学び・再就職支援に関する覚書」締結
- 2018年 8月 文部科学省「平成30年度男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業」を受託
- 2019年 7月 文京区と「中小企業人材確保・採用拡大支援事業」連携
- 2019年10月 文部科学省「平成31年度持続的な産学共同人材育成システム構築事業」委託事業名「実務家教員COEプロジェクト」に参画
- 2019年12月 「女性のためのリカレント教育推進協議会」発足。本学は初代会長・幹事校
- 2020年 5月 文部科学省「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」普及啓発事業に採択
- 2021年 1月 令和2年度「東京都女性活躍推進大賞」受賞
- 2021年 4月 文部科学省「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」普及啓発事業に採択
既存コースを「再就職のためのキャリアアップコース」に名称変更
- 2021年 6月 「働く女性のためのライフロングキャリアコース」新設
- 2023年 6月 文部科学省「令和4年度 成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」に採択
文部科学省「令和5年度 女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」に採択
- 2023年 10月 「次世代リーダーを目指す女性のためのDX人材育成コース」開講



1945年 戦争終結後 正門をくぐる学生



対面授業でのグループワーク



オンラインでの双方向型授業



2023年「DX人材育成コース」開講
(イメージ)



再就職のためのキャリアアップコース 略称〈再就職コース〉

女子教育のパイオニアである本学の特性を生かし、2007年に大学初のリカレント教育として、社会人女性の「新たな学び」と「再就職支援」の2つを軸としたプログラム「リカレント教育課程」を開設しました。

2016(平成28)年には、講師、連携企業、受講生及び修了生等の関係者からの意見をもとにカリキュラムを改定したほか、就業経験に合わせた受講者のクラス分け、オンデマンドコンテンツの導入による受講環境の整備、キャリアカウンセリング等を実施し、受講者層の変化やそのニーズに合わせて、毎年プログラムの改善に取り組んできました。

開設15年目を迎えた2021年度には、新たに「再就職のためのキャリアアップコース(略称 再就職コース)」と名称を変更しました。その成果として、就職を希望する受講者の就職率が高い割合を維持していることから、女性の高等教育機関としての社会的役割を果たしています。

2本の柱	女性のキャリアを育てる2本の柱 ○新たな学び ○再就職支援
修了要件	280時間(1年間) * 授業は9ヶ月間、再就職活動3ヶ月間(早い方は2月から就労) * 授業日数の2/3、授業時間の2/3出席 * 通信障害による遅刻・欠席対応あり
授業形式	オンライン授業と対面授業の混合型(2023年度実績) 本学LMS(manaba)使用
備考	①再就職支援 あり(カウンセリング、企業説明会等) ②入学試験(書類、英語・PCテスト、面接)実施 ③開講式(4月)、修了式(3月、3コース合同) ④受講ガイダンス、修了生との交流会 開催 ⑤文部科学省「職業実践力育成プログラム(BP)」認定 ⑥厚生労働省「専門実践教育訓練給付金講座」指定 ⑦学内施設利用可(図書館、食堂ほか)

リカレント教育 プログラムの多様化

「リカレント教育」とは、「学校教育」を、人々の生涯にわたって、分散させようとする理念であり、その本来の意味は、「職業上必要な知識・技術」を修得するために、フルタイムの就学と、フルタイムの就職を繰り返すことです。我が国では、一般的に、「リカレント教育」を諸外国より広くとらえ、働きながら学ぶ場合、心の豊かさや生きがいのために学ぶ場合、学校以外の場で学ぶ場合もこれに含めていることが多くリカレント教育も多様化しています。

〈リカレント教育の分類〉

- ①リカレントオリジナル科目により編成されたプログラム。さらに正規課程(学部など)の科目を履修可能なこともある。
 - ②正規課程(学部・大学院)の提供科目により編成されたプログラム。
 - ③社会人など広く一般を対象に、資格取得支援や趣味や教養といった生涯学習のための各種講座などを提供しているプログラム(大学エクステンションセンター、生涯学習センターなど)。
- 以上の中で本学は①リカレントオリジナルプログラムを持つ課程として運営をしています。

①

リカレントオリジナルプログラム
+
学部科目や通信教育課程科目の
履修により編成

②

正規課程(学部や大学院)
の開講科目のみで編成

③

エクステンションセンター
や生涯学習センターなど
の講座・公開講座

リカレント教育課程の1年

〈リカレント受講生 年間スケジュール〉

カリキュラム	月	再就職支援
(入学試験)	2	
(入学手続き)	3	
開講式 履修ガイダンス 前期リカレント科目履修登録 学部科目等履修登録(希望者)◆ 前期授業開始	4	授業「キャリアマネジメント1」 において再就職準備
生涯学習センターリカレント連携講座 (5月～7月土曜開講・希望者)	5	
	6	再就職支援イベント開催
前期授業終了・定期試験 期末ガイダンス	7	
夏季休暇 通信教育課程スクーリング◆ (希望者) 学部夏期集中授業(希望者)◆	8	資格取得
後期ガイダンス 後期リカレント科目履修登録 後期授業開始	9	授業「キャリアマネジメント2」 において実践的な再就職準備
	10	
通信教育課程スクーリング◆ (希望者)	11	修了生・受講生交流会 就職ガイダンス
冬季休暇	12	個別企業説明会開催
後期授業終了・定期試験 期末ガイダンス	1	再就職支援イベント
春季休暇	2	合同・個別企業説明会開催
修了式	3	
◆印は学部および 通信教育課程提供科目	修了後	就職活動、就職相談、求人紹介 合同・個別企業説明会参加



開講式



修了生・受講生交流会



修了式



対面での授業風景 (Classroom scene in person)



オンラインでの授業風景 (Classroom scene online)

〈授業時間〉 1科目(2単位) 20時間(12回)	1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	※夏期・土曜日の集中授業は開講時間が異なります。 ※土曜日開講のリカレント連携講座は開講時間が異なることがあります。 ※1科目1単位の場合は10時間(6回)です。
	9:00 ～10:40	10:50 ～12:30	13:20 ～15:00	15:10 ～16:50	

カリキュラムの概要

文部科学省職業実践力育成プログラム(BP)として各科目において、課題発見・解決型学修、ワークショップ等の双方向もしくは多方向に行われるディスカッションによる実践的なカリキュラムを組んでいます。1年間の学習で、「新しい私」の「新しいキャリア・ライフ」を目指します。リカレント教育課程では、大学の学部科目より実践的な、ビジネス性に特化した独自の科目群を提供しています。

従来、女性のライフステージで特徴的であった諸々の理由により離職した受講生が適切な求職活動を行えるように、各自のエンプロイアビリティ(働く自覚と自信、社会性、責任感、コミュニケーション能力)を再開発する「キャリアマネジメント1・2」に加えて、現在のグローバル化したビジネス界で即戦力となるスキルとして、「英語」「ITリテラシー」「日本語コミュニケーション論」を必修としています。

選択科目としては、一般的なビジネス科目である企業会計、簿記などの科目のほか、これからの社会で必要とされる業種(貿易実務、記録情報管理士、社会保険労務士)の準備講座を置き、各資格準備講座は、資格取得のみを目指す狭い学習ではなく、専門知識の基本を理解することに重点を置きます。

これらの科目で修得した専門知識や資格をもって、やりがいのある仕事と生き生きとした生活を楽しめるようなワークライフバランスを目指す1年間を過ごしましょう。

カリキュラム概要 (2023年度実績)

修了要件:28単位(280時間)以上

※学期によって科目の入れ替えがあります。

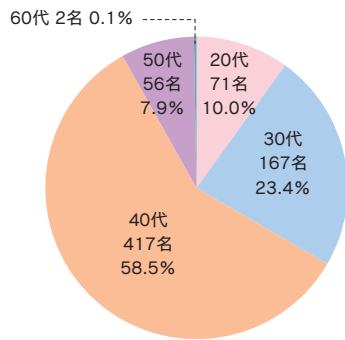
科目群	分類	科目名	科目概要	目指せるスキル・資格等		
キャリア・スキル科目群	必修	総合英語 ●	●印1科目 または ■印より 2科目選択	社会人の使用頻度が高い文法や語彙、英文解釈力を習得する。		
		Professional Business Communication ■		英語によるプレゼンテーションやグループワーク等のアウトプットを通し、ビジネスコミュニケーションのための理論の学習と実践を行う。		
		時事英語3 ■		国際的な時事問題をディスカッションすることで、グローバルな視点を養う。		
				ビジネス英語	ビジネスシーンの英語対応能力の養成	
				ITリテラシー1	IT社会に求められる情報倫理を理解する。またWordで文書作成において効率的な操作方法等を、Excelでは表計算・グラフ作成を学ぶ。さらに、PowerPointではプレゼンテーション資料を作成できるようにする。	MOS Excel 一般レベル
				ITリテラシー2	表計算ソフトウェアの実践的な学習とデータベースを中心に情報活用力を学習する。	MOS Excel 上級レベル
				キャリアマネジメント1	前半は再就職活動および就業後の自己成長のための「自己理解」「客観的な自己評価」「ライフ・キャリアプランの作成」に取り組み、後半は激しく変化する環境の中で期待される「主体性」を発揮し続けるために必要な「力」と「技」のインプットを行い、再就職や就業に必要なスキルを身につけていく。	実践的な求職スキル
				キャリアマネジメント2	現在の雇用状況を把握するとともに、職務経歴書と希望職種への再就職との間のギャップを埋める手段を考え、面接の対策を練って、具体的に再就職活動に着手する方法を考える。再就職後に要求されるスキルについて学ぶ。	実践的な求職スキル 業務におけるコミュニケーション能力
				日本語コミュニケーション論	ビジネス文書、待遇表現のシステム、表記のルール、文章の構成や、慣用表現、用語彙や表現を豊かにする方法などに学び、実践的に書き方を習得していく。	
キャリア形成科目群	選択必修	時事英語1	1科目選択	英文読解・時事英語理解		
		時事英語2		国際的な関心事についてディベート・日本文化の紹介		
				ITリテラシー3(Access)	Accessを用いたデータベースの管理をする際の基本的な技能を身につける。	
				企業会計入門	簿記、財務会計、原価計算、管理会計、経営分析を学習し、企業で行われている経理の実務についての知識を習得する。	企業の財務内容を読む力 経理の実務についての知識
				初級簿記	簿記の初歩から全体的な構造を理解できるように学習する。	日商簿記3級以上
				貿易実務	貿易というものを仕事として扱える人物を育てるために貿易の原理、そこから派生する手続き、関係書類、関連法規等について基本的な事項を学習する。	貿易実務検定C級
				応用貿易実務	貿易実務のより深い理解を得るための講義であり、理解を深めるため、写真や資料が豊富なテキストを中心に学習する。	貿易実務検定B級
				マーケティングマネジメント	マーケティングの基本概念や用語、理論を体系的に学習する。	
				社会人のための自己表現	ビジネスにおけるプレゼンテーションを体得する。	
				社会保険労務士準備講座	「労働法と人事労務管理」「労働保険関連3法」「社会保険関連3法」を設置し、法律自体の解説に加え、ケーススタディを用いたグループワークを実施しながら、実践的な知識を習得する。また、社会保険労務士の資格取得に向け入門講義も兼ねている。	社会保険労務士
				記録情報管理士資格準備講座	文書・記録管理に関連する法律やISO等を学び、情報セキュリティ、ファイリング、電子データ管理等の実務に関するテクニック、アーカイブスについて学習する。	記録情報管理士2・3級
				消費生活アドバイザー準備講座 消費生活相談員資格準備講座	「消費者問題と行政・法律の対応、生活知識」「くらしと経済」の2科目を設置し、2科目の学習の中で資格取得を目指す組み立てになっている。	消費生活アドバイザー 消費生活相談員
				メンタルヘルス・マネジメント	心の健康に関する正しい知識を学び、ストレスに気づいて対処する方法を身につける。	メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅲ種
				働く女性のための金融経済講座	世界経済や日本の現状・課題を把握した上で、暮らしのゆくえんについて考え、金融経済の基礎知識やライフプランの基礎知識等を習得する。	
				社会課題とNPOとNGO	NPO、NGOの概念や役割について学習する。	
				現代ビジネスと起業	日本経済の現状と労働環境について考え、世界的な働き方を見つめながら女性のキャリア形成についても考える。	(学部提供科目のため、 「科目等履修生(*)」の資格で履修)
				ライフステージと法	一生のうちに会おうであろう法律問題(結婚・出産・離婚・相続・消費者問題等)の基礎知識を身につける。具体的事例をもとに議論や解説を行う。	
		科目群	キャリア 基礎	選択	●教養科目 ●各学科専門科目	(学部提供科目のため、 「科目等履修生(*)」の資格で履修)

*学部提供科目のため、学部生の登録状況により履修できないことがあります。

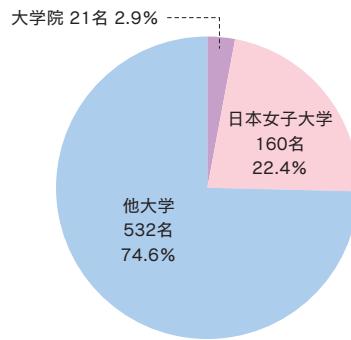
受講生・修了生に関するデータ

受講生のデータ(第1~25回生/全入学者713名)

年齢分布 / 平均年齢40.7歳



出身大学



応募の動機

- ▶再就職に必要なビジネススキル・知識を修得したい。
- ▶転職するためにスキルアップしたい。
- ▶自分にあった再就職について知りたい。
- ▶学ぶことで仕事復帰することに自信をつけたい。
- ▶10年後の自分の生き方、働き方を考えたい。

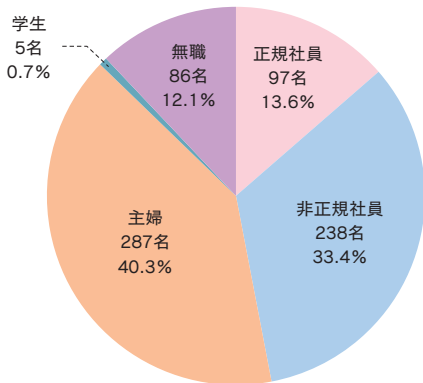
165大学・大学院出身者が入学 (2007年9月~2023年4月入学者)

入学出身者数上位の大学 (日本女子大学以外)

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 1. 慶應義塾大学 | 6. 上智大学 | 11. 青山学院大学 |
| 1. 早稲田大学 | 6. 明治大学 | 12. 同志社大学 |
| 3. 東京女子大学 | 8. 学習院大学 | 13. 中央大学 |
| 4. 立教大学 | 9. フェリス女学院大学 | 14. 跡見学園女子大学 |
| 5. 日本大学 | 9. 法政大学 | 14. 明治学院大学 |

受講開始時の職歴

2007~2023年度入学者



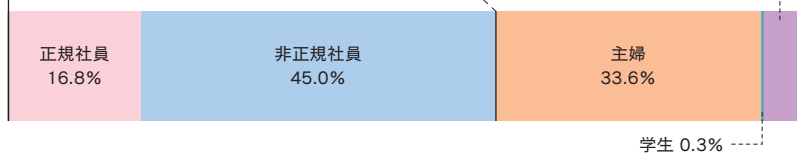
2007~2015年度入学者 (女性活躍推進法成立・施行前)

リーマンショック、東日本大震災等があり、年齢層の高い主婦や社会人女性への求人状況は厳しい時期



2016~2023年度入学者 (女性活躍推進法成立・施行後)

女活法の成立、労働力不足により求人環境が大きく変化。それに伴い正規社員・非正規社員の入学者が増加。

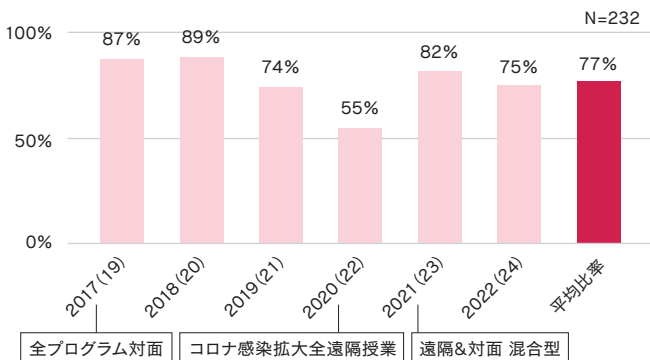


修了生に関するデータ

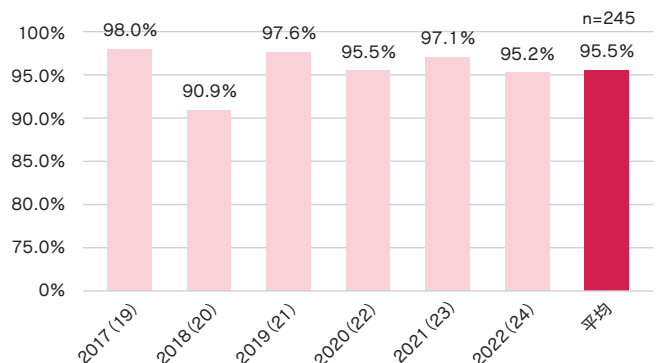
2017年~2022年度(第19回生~24回生)

受講前の目的達成度比率

受講の目的を「達成できた」と回答した修了生



入学者に対する修了率



第24回生の声

再就職が目標なのですが、それ以上に得るものがたくさんありました。ちょっとしんどい時も同期の仲間たちと支え合って、励まし合いながら乗り越えていく。人生の中でもかなり充実した1年でした。人はいくつになっても成長できます。

一度きりの人生。迷ったら一步を踏み出してみると、面白い世界が広がっているかもしれません。受講生との出会いは人生の宝物になりました。

学び直したいという強い志を持った仲間と40代を過ぎてから出会えた事は一生の宝となりました。こんなに勉強をしたのは何十年振りですが、挑戦して本当に良かったと思います。まだまだ自分は成長出来ると実感出来ました。また、発表の機会も多く人前で話す事にあまり抵抗が無くなった事は私にとって大きな収穫です。

言葉にできないわだかまりを抱えながらも働き続けていた私にとって、リカレント教育課程への進学は賭けでした。学生時代の自分にはなかったガッツを湧き上がらせて、さまざまな人と話をして少しずつ自分のもやもやを言語化し、とにかく何でも素直に取り組みました。一年間走り切りった結果、目の覚めるような経験をたくさんして、小さな一步ですがキャリアの軌道修正ができました。勇気を出して一步踏み出せば必ず得るものがあります。けれどもそれで十分ではなく、リカレント課程に進めばほしいものが自然と手に入るわけでもありません。努力と挑戦を続ける大切さを肝に銘じた一年間でした。

意欲あふれる受講生と出会えたことが、本当に幸せでした。信頼できる仲間と安心安全な場所で思い切り学ぶことができると思います。失敗すると落ち込みますが、それでも大丈夫と思える環境があります。

FAQ

Q. 大学を卒業し、新卒で入社した会社で働いて1年になります。応募資格はありますか？

A. 卒業後3年以内の方は、恐れ入りますが応募いただけません。ご出身大学や公的機関の第2新卒向け支援の活用をご検討ください。

Q. 日本女子大学の卒業生ではないのですが、他大学出身者もいますか？

A. 本学出身者以外の受講生も多数在籍しています。これまでに165大学・大学院の出身者がいます。様々な資質・年齢・経歴・家族事情をもつ仲間たちと、本音で将来を語り合い、一生の友達ができたという修了生が多くいます。また、諸分野で活躍する方々とのネットワークを拡げています。

Q. 時間割は学期ごとに変りますか？

A. 前期・後期で異なります。

Q. 1年間に何単位まで履修することができますか？

A. 28単位履修できます。また、追加受講料を納入いただくことによってそれ以上の履修も可能です。

Q. どのような再就職支援が受けられますか？

A. 修了見込者に対し、修了を迎える後期に求人紹介・相談をしています。また、在籍中は受講生を対象にした企業説明会、再就職関連講座に参加できます。

Q. 通学定期・学割は利用できますか？

A. 利用できません。

Q. リカレント教育課程について電話でお伺いしたいのですが…

A. 当該年度の「入学キャリア説明会」への参加が出願条件になっています。カリキュラム等詳細を説明します。まず、ご参加いただき、個別相談でご相談できます。

Q. 通学コースですか？大学で学ぶ良さについても教えてください。

A. 対面授業（主に必修科目）と本学LMS（Learning Management System: 学習管理システム）を利用したオンライン授業の組み合わせにより実施する、通学とオンラインの混合コースです。学部授業の科目履修や、生涯学習センター公開講座等を受講生料金で受講できます。図書館・コンピュータ演習室の利用や大学生協での購入や食事など、女子大生に戻ったような生活です。

各種制度について

履修証明プログラムについて

学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条の規定に基づき、大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校（以下「大学等」という。）における「履修証明制度」が創設されました。これは、大学等の積極的な社会貢献を促進するため、学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人等の学生以外の者を対象とした、一定のまとまりのある学習プログラム（「履修証明プログラム」）を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書（法第105条等）を交付できるという制度です。

本課程はこの履修証明制度にのった「履修証明プログラム」です。修了者には学校教育法に基づき履修証明を交付します。

- 文部科学省ホームページ「大学の履修証明制度について」

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shoumei/



文部科学省「職業実践力育成プログラム（BP）」

社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的な課程を「職業実践力育成プログラム（BP）」として文部科学省が認定して奨励する制度で、当リカレント教育課程も認定されています。詳細は、文部科学省ホームページをご覧ください。



- 文部科学省ホームページ「職業実践力育成プログラム（BP）認定制度について」

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/bp/index.htm



厚生労働省教育訓練給付金制度（専門実践教育訓練）のご案内

「再就職のためのキャリアアップコース」は教育訓練給付金制度（専門実践教育訓練）の指定講座です。当課程を受講され修了された方のうち、一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者または一般被保険者であった方は、受講料の一定の割合額が「専門実践教育訓練給付金」としてハローワークより支給されます。

さらに、専門実践教育訓練給付金の受給資格者のうち、条件を満たした方が失業状態にある場合に、訓練受講をさらに支援するため、雇用保険の基本手当の80%に相当する額をハローワークから支給する制度として「教育訓練支援給付金」制度があります。

「専門実践教育訓練給付金」、「教育訓練支援給付金」制度の詳細は、以下をご覧ください。

- 厚生労働省ホームページ 「教育訓練給付制度」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html



これまでの修了式の様子





経済団体・官公庁・他大学との連携・協力

東京商工会議所との連携

当課程では、2018年5月に東京商工会議所と「女性のための新たな学び・再就職支援に関する覚書」を締結し、さらなる学びの機会と、多様な再就職先の提案をいただいております。



覚書締結式の様子

「女性のためのリカレント教育推進協議会」発足

2018年度に人生100年時代を迎え政府が女性の社会参加をさらに促すためにリカレント教育に力を入れることを宣言したことから、リカレント元年と呼ばれましたが、認知されていないのが現実です。特に女性が再就職を果たすために新たな学びを提供するリカレント教育については、課題も多いことから、女性のためのリカレント教育を運営する大学が相互に連携をとり、問題点の共有と解決に向けての検討、社会的認知の啓発活動、関係官庁との連携などを行うため、2019年12月「女性のためのリカレント教育推進協議会」を発足しました。本学は初代会長・幹事校として2019～2021年度の運営に携わりました。

また女性のためのリカレント教育推進協議会では**文部科学省2020年度～2021年度「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」普及啓発事業に採択**されました。

参加大学(プログラム設置順)

日本女子大学、関西学院大学、明治大学、福岡女子大学、京都女子大学、京都光華女子大学、山梨大学、椋山女学園大学



「女性のためのリカレント教育推進協議会」
発足シンポジウムの様子

文京区との連携

2019年より文京区と連携し「中小企業人材確保・採用拡大支援事業*」を実施しています。リカレント教育受講者・修了者等を対象に、就職を支援するセミナーや文京区内中小企業とのマッチング支援を行います。

(*2020年度より「文京区中小企業ダイバーシティ人材採用促進事業」)



小池百合子東京都知事との面会の様子

令和2年度「東京都女性活躍推進大賞」受賞

日本女子大学は令和3年1月に東京都女性活躍推進大賞を受賞しました。コロナ禍で授賞式は延期されましたが、6月17日に受賞団体と小池百合子東京都知事との面会の機会が設けられ、本学からは今市涼子理事長が出席いたしました。

本学受賞理由は法人の女性教職員比率の高さ、そして国内における高等教育機関による初のリカレント教育プログラムの創設と推進でした。



「次世代リーダーを目指す女性のためのDX人材育成コース」の開講

文部科学省「令和4年度 成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」に採択され、「次世代リーダーを目指す女性のためのDX人材育成コース」を開講

2023年10月、就労中・就労経験のある社会人女性を対象に、地域行政機関、経済団体、企業と本学で実施委員会を構成し、本事業を運営します。

【DX推進事業実施委員会 構成機関】

観光庁、東京労働局、鳥取県、文京区(東京都)、日高振興局(北海道)、梶原町(高知県)、東京商工会議所、(株)富士通ラーニングメディア、大同生命保険(株)、野村證券(株)、キリンビジネスエキスパート(株)、(株)システムディ



文部科学省「令和5年度 女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」実証事業を京都女子大学・福岡女子大学と連携して実施

2023年10月、「ウィミンズカレッジ(KNF)連携 マネジメント入門コース」を開講。本学では東京商工会議所と連携し、「タイムマネジメント講座」を提供します。

「ウィミンズカレッジ(KNF)連携
マネジメント入門コース」の開講

企業の方へ

求人申込についてのお願い

リカレント教育課程では、大学の学部科目とは異なる、ビジネス性に特化した独自の科目群を提供しています。これらの科目で修得した専門知識や資格をもって、単なる実務的な即戦力だけでなく、現代社会にふさわしい企業の社会的責任と発展を支える、有用な人材の輩出をめざしています。

新卒者にはない経験と即戦力、仕事に対する意欲と責任感、現代社会の変化に対応できる柔軟な適応力、また学び直しに前向きな姿勢、つまり信頼できる総合的な人間力の育成に努めています。ぜひ貴社のお役に立てていただきたくお願い申し上げます。

リカレント教育課程事務局は常時、当課程修了生の求人のお申し込みを受け付けております。プログラムは3月に修了しますが、授業、定期試験は1月末に終わります。就労開始時期につきましては、実際には2月から可能です。また、それ以前の雇用等、詳しくはリカレント教育課程事務局までおたずねください。

求人票について

- 求人票につきましては、当課程のフォームにご記入、または貴社でご作成いただきまして、リカレント教育課程事務局までメール添付でお送りください。
- 求人に関しては、リカレント教育課程事務局に直接お電話、またはEメールにてお問い合わせください。
- 頂いた求人申込書を、当課程の求人Webサイトに掲載いたします。

インターンシップ生受入・寄付授業提供のお願い

インターンシップ受入について

当課程では受講生のインターンシップ受入をお願いしております。本学では夏季(8~9月)・春季(2~3月)の長期休暇中に企業体験型、またはジョブチェンジ型(キャリアチェンジ)のインターンシップを実施して下さる企業・団体様を募集しております。実施についての詳細はお問い合わせください。

寄付授業の提供について

当課程では寄付授業をご提供いただける企業・団体様も募集しております。授業科目・講座の提供や講師派遣などを受け入れておりますので、社会人の学び直しにご興味がある方はご一報くださいますようお願いいたします。

企業説明会参加のお願い

- 本課程ではリカレント受講生・修了生を対象に企業説明会を実施します。
社会人女性の採用に興味のある企業の方は、リカレント事務局までお問い合わせください。

開催時期：企業説明会 11月中旬~2月頃開催予定

※注意事項

企業説明会参加者は本学リカレント教育課程受講生および修了生(平均年齢40代)のみです。
新卒生は含みません。

採用者様からの声

製造メーカーグループ企業採用担当者

貴学の修了生の方々は、学びなおす意欲、新しいことへチャレンジする積極性、誠実に努力する姿勢を持つ人財と感じています。加えて、社会人を経験されているため、必要なマナーやコミュニケーション力も身につけていらっしゃいます。リカレント教育課程では、弊社業務に必要な人事労務などの関係法令、簿記などの知識、ITスキルなどの専門知識/スキルを学ばれており、そこに弊社独自の知識やスキルを吸収されることで、確実に成果発揮頂いています。このように良い人財をご紹介頂いており、今後も貴学との関係を継続させて頂きたく考えております。

エネルギーグループ不動産会社採用担当者

社員構成で中核となるべき40代が不足していましたが、転職市場では一部のヘッドハンティング市場は別として40代の働き盛りで優秀な人材はなかなか出てこず、採用が難しい状況でした。そのような中、リカレント教育課程修了生は企業での実務経験があり、さらに一年間学び直して社会復帰しようという志が高く優秀な人材が多いと感じました。新卒採用と比べると実務能力を身につけているので、短期間で会社業務の即戦力になるだけでなく、こうした働き方が既存の中堅社員への大きな刺激にもなると考えています。

製造メーカー採用担当者

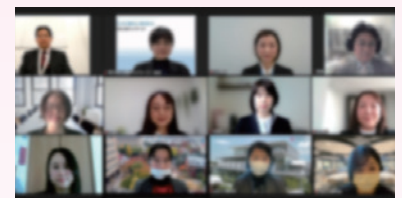
リカレント修了生の初採用でしたが、明確な目的意識を持って知識の修得に励まれただけあり、しっかりとした覚悟をもって仕事に臨まれていると感じます。課程で学んだ幅広いスキルはもちろんの事、ビジネスパーソンに要求される高いコミュニケーション能力も併せ持った優れた人材を採用でき感謝しています。実務経験のない業務にも、常に前向きに、謙虚に取り組む姿勢は、良き範となっているようです。会社の将来を支える一人になってほしいという期待に応えて今後より一層活躍してくれることを確信しています。

情報サービス会社採用担当者

これまでに3名を採用。営業、顧客対応、経理部門でそれぞれ活躍いただいています。どの方も仕事に対する姿勢がしっかりとされていて、自らのスキルを活かして業務貢献したいという意欲にあふれています。以前のお仕事経験に加え、1年間のリカレント教育を通して事務業務全般に必要な知識があり、またPCスキルも高く、すぐに即戦力とられました。入社されてからも学習意欲が旺盛で、一緒に早朝勉強会を立上げるなど既存社員も刺激を受けています。今後もまた弊社にご関心のある方にご入社いただければと思っております。

企業説明会参加企業様の声

- キャリア、知識を持ち、社会経験豊富な方と直接面談できる機会となった
- プログラミングまでは求めていないが、ITスキルの高い女性を採用できる機会となった
- 自ら受講料を支払い、学ぼうという向上心にあふれる方が揃っている
- 挨拶、礼儀など非常にしっかりしており優秀な方が多い
- 英語力の高い人材に出会えた
- ネットで募集するよりも、短時間で優秀な人材に出会える機会だった
- 人材の宝庫
- 氷河期世代の採用を検討していたところ、良い人材に出会えた

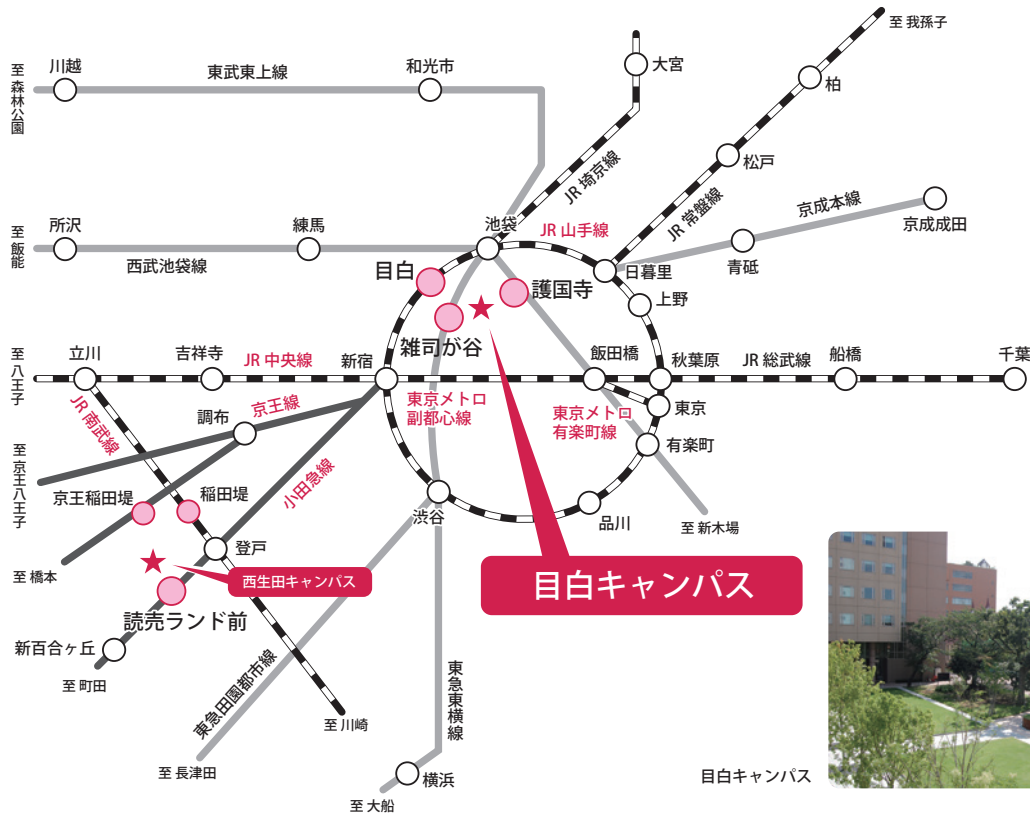


オンライン個別会社説明会

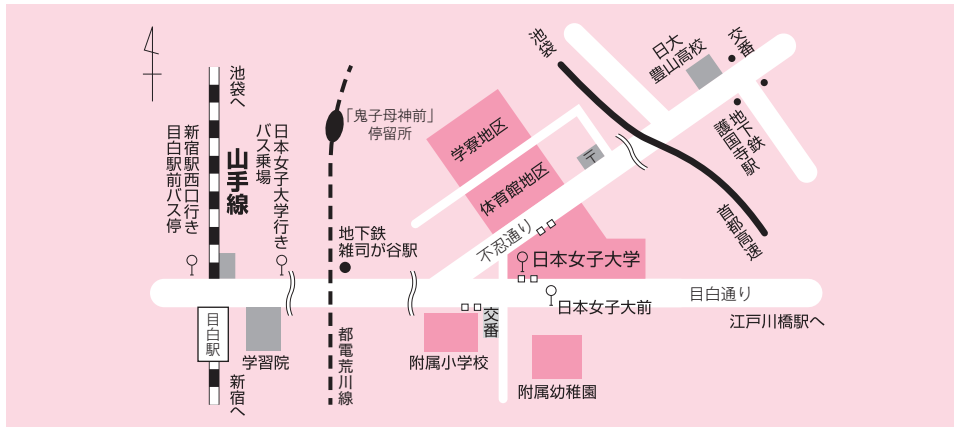


リカレント教育課程主催 合同企業説明会

ACCESS



目白キャンパス



主要駅からの時間(目安)

	目白	雑司が谷
吉祥寺	30分	35分
青砥	45分	50分
立川	50分	50分
横浜	45分	50分
新百合ヶ丘	45分	50分
和光市	25分	25分
大宮	40分	50分
所沢	45分	40分
松戸	50分	55分

JR 山手線
目白駅より

徒歩: 約15分

バス: 約5分

【都営バス(学05)】
日本女子大学行き(直行)
乗車「目白駅前」バス停→下車「日本女子大前」バス停

【都営バス(白61)】
新宿駅西口行きまたはホテル椿山荘東京行き
乗車「目白駅前」バス停→下車「日本女子大前」バス停

東京メトロ副都心線
雑司が谷駅

徒歩: 約8分
3番出口より

東京メトロ有楽町線
護国寺駅

徒歩: 約10分
4番出口より

都電荒川線
鬼子母神前停留所

徒歩: 約10分

受講希望の方(資料請求等)

E-mail recurrent@fc.jwu.ac.jp

企業の方(求人、企業説明会、インターンシップ)

E-mail reemploy@fc.jwu.ac.jp

所在地 日本女子大学リカレント教育課程事務室
〒112-8681
東京都文京区目白台 2-8-1 百年館4階 生涯学習センター内

TEL 03-5981-3751

URL <https://www5.jwu.ac.jp/gp/recurrent/>

受付時間 月～金曜日9:30～16:30 土曜日9:30～11:30
(長期休暇中の開室日は変更になります)

ホームページ



Twitter



facebook



Instagram

